opusdei.org

トーマス・ムンディ ア氏への短いインタ ビュー

ケニア生まれのビジネスマン であり、家族思いのトーマ ス・ムンディア氏がオプス・ デイへの召し出しについて 語ってくれました。

2010/03/19

<先ずあなた自身のことを聞かせて くれませんか?> 私の名前はトーマス・ムンディア、 37歳です。モイ大学で経済学を学び ました。素晴らしい妻であるヘダヤ と結婚し、美人で魅力的で可愛らし い3人の娘、アディア(4歳)、タマー シャ(2歳)、そしてアマーナ(生後4か 月)の父親です。仕事は保険代理店の 事務所を経営していますが、それと は別に娯楽産業の会社も持っていま す。この会社には妻もまた積極的に 経営参加していますが、二人でいろ んな行事企画を考えては、パー ティーや集まりを本当に楽しく面白 く盛り上げることで多くの人たちを 喜ばせています。

このナイロビでは、健全な娯楽の機会がほとんどないことに気づいたことが私にこの仕事を思い付かせたのです。

今も多くの人々が、特に青少年たち が娯楽といえば飲酒や快楽や悪い映 画などの悪習や不道徳な行為に結び 付けてしまうのを見ることは悲しいことです。この種の娯楽はひとばひとです。この種の娯楽はひが残している。だからこの問題に関いているがいるがいましたがでいる。だからではお祈りをさずの仕掛けというであるとと、と決めました。喜なしないであるまりであるまりであるまりである。と思ったのでまりに正明しようと思ったので見ることはないます。

私たちは思い切ってこの業界に飛び込みましたが、今では、家族内における道徳的に健全な本物の楽しみを、幅広く提供しています。それは楽しい活動の中で福音宣教をしたりずることでは決してありません。神さまを怒らせることなのです。

このことは本当に人を元気づけるのです。そして信じてください、この元気は持続するのです。

< どうしてオプス・デイに入ったのですか? >

私の状況に合った成聖への道を見つけたと確信しました。そして今ではうまくゆけばそうなりそうな大家族の父親として正しい道へ足を踏み出したとはっきり理解しています。

オプス・デイでは日常のささいなことに気を配り、物事を上手に乗たまに奇抜いたを学びます。だから特に奇抜いなくとはやる必要もなく、(?)、してもしないで(?)、良なす。おいく親であることとととというまくられます。おきれてそれがうまくゆくのです。おきれてもにも、経済的にも満たされています。

<オプス・デイにいることであなた の生活はいくらか変わったのでしょ うか?>

それは驚くほど変わりました。オプス・デイで受けた形成のクラスや役に立つアドバイスや、暖かいケア、はかげでより良い夫に、父親を受けるとした。といました。そしたの戦いをもらいました。それでいるおかげで心のあるおかげでいつも明るく振るといました。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/tomasumundeiashi-henoduan-iintabiyu/(2025/11/22)